

# 測地観測項目

## (一部はJARE統合測地モニタリング観測として実施)

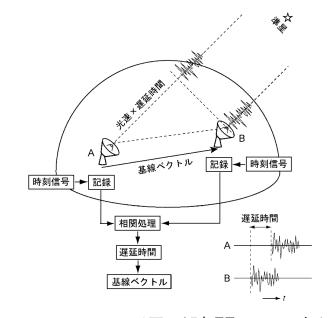
- ◆昭和基地
- VLBI
- DORIS
- 超伝導重力計
- 絶対重力測定
- GNSS…国土地理院
- 潮汐…海上保安庁・海洋情報部
- ◆沿岸露岩域、海氷、氷床
- GNSS
- 絶対重力測定
- 地温観測
- ◆海域
- 海底圧力計



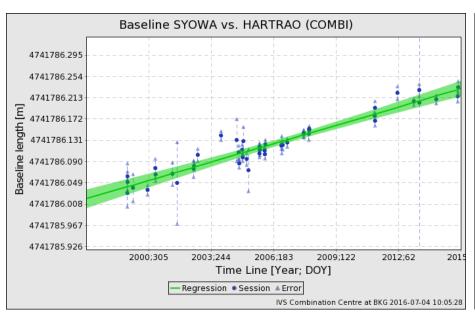
昭和基地の位置

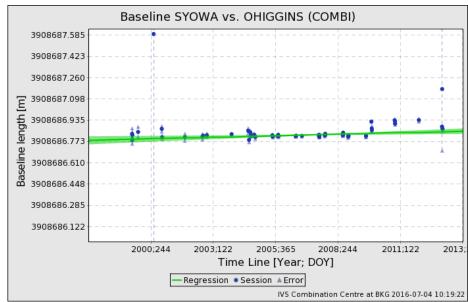
# 観測紹介(1)

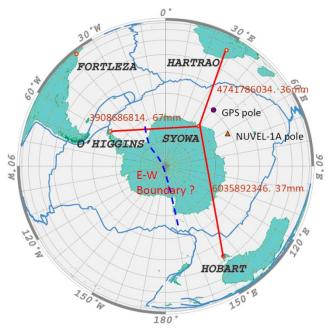
- VLBI(Very Long Baseline Interferometry)
- 地球から数億光年以上離れた準星(クェーサー)(あるいは電波天体)が発する電波雑音を2点の電波望遠鏡からなる電波干渉計で受信し、2点間の相対的な基線ベクトルを決定する手法である。
- 昭和基地では1990年に最初のVLBI実験を実施し、1998年から定期的な測地VLBI実験を行っており、現在、OHG観測など3つの国際共同観測に参加している。



 $L = cτ/cos\theta$ ,遅延時間:τ,光速:c



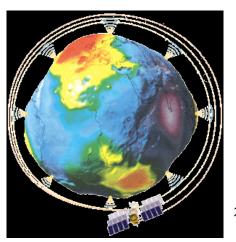




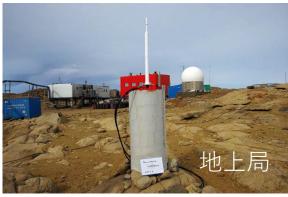
OHG観測の主な基線

# 観測紹介 (2)

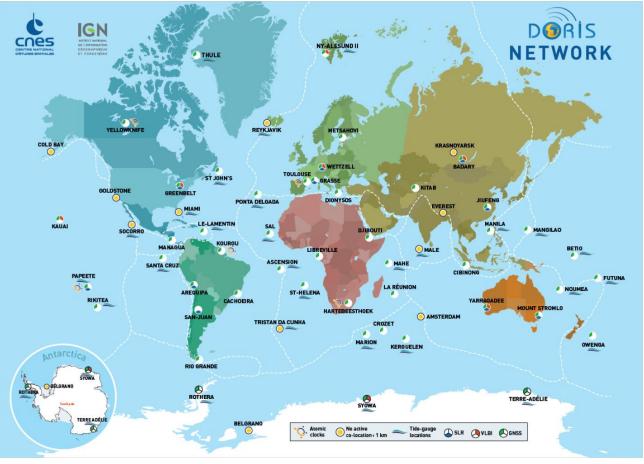
- DORIS (Doppler Orbitography and Radiopositioning Integrated by Satellite)
- ・世界中に50以上の地上局(電波 生居の地上局から電波の地上局がある。 電波を衛星が受信したるのででは での間でではいるが、 での間ができるがでする。 ではずる。 ではずる。 ではずる。
- 衛星軌道と地上局位置を同時に 精密決定





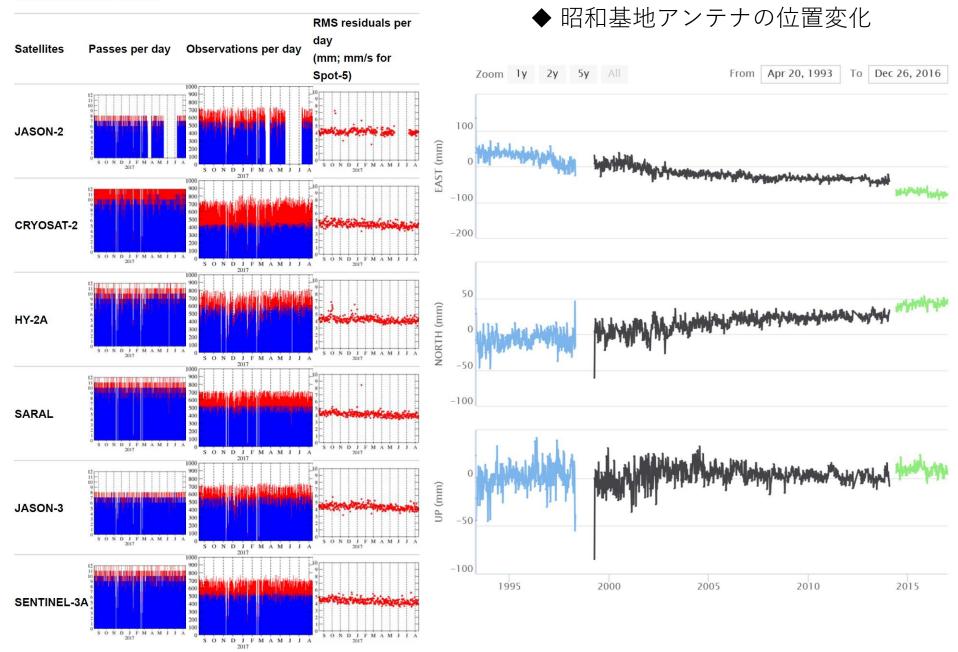


衛星搭載アンテナ



### ◆ 人工衛星のトラッキング状況

**DORIS Station: SYQB** 



# 観測紹介 (3)

- 超伝導重力計
- 超伝導状態でのマイスナー効果(磁力線を通さない性質)による磁気浮上力を利用して重力と釣り合わせ、超伝導球の微小な変位に伴う電位変化を通して重力変化を測定する装置。

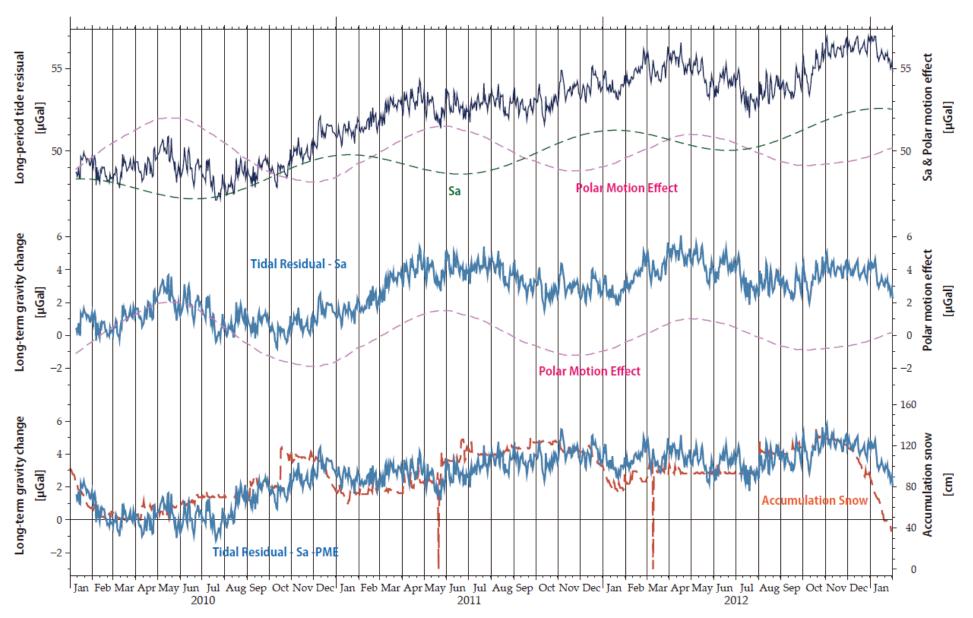


昭和基地の超伝導重力計



超伝導重力計の構造

# OSG058のトレンド:周辺の積雪の影響を捉えている。



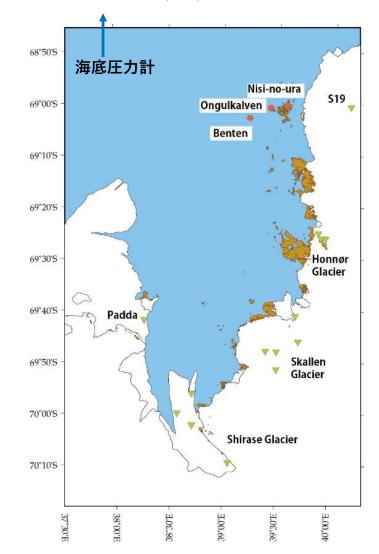
(Aoyama et al. 2016)

# 昭和基地における観測

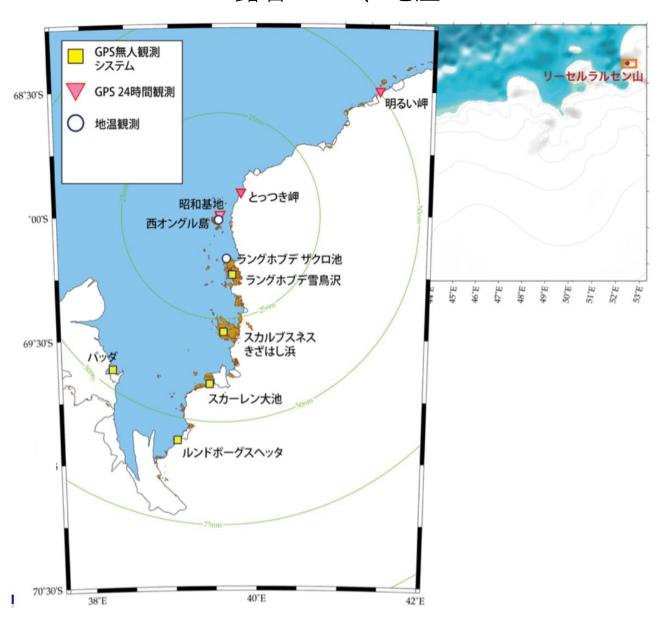


# 沿岸域における観測

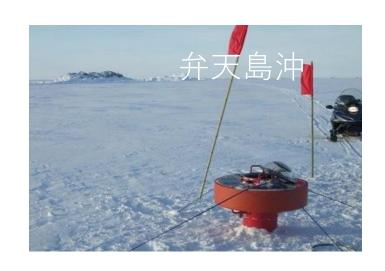
- 海氷上GNSSブイ(●)
- 氷床上GNSS(▼)



### • 露岩GNSS、地温



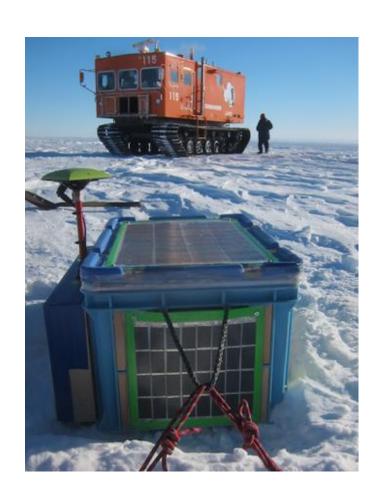
# 海氷上GNSSブイ





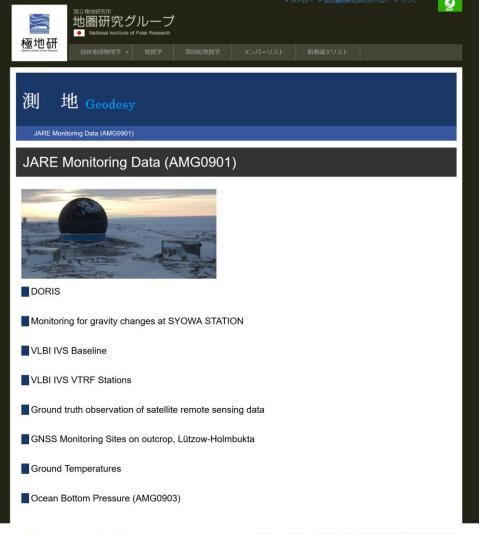
# 氷床上GNSS





# 測地データの公開

- http://geo.nipr.ac.jp/?page\_id=13
- 【研究活動】  $\rightarrow$  【各グループのホームページ】  $\rightarrow$  【地圏研究グループのHPへ】  $\rightarrow$  【固体地球物理学】  $\rightarrow$  【測地】
- ◆実データとのリンク
- 超伝導重力計(1日ごとのプロット図と1秒値)
- 沿岸露岩GNSSデータ(RINEXデータ)
- 海氷上、氷床上GNSSデータ(RINEXデータ)
- 海底圧力計(30秒值)
- 地温計
- ◆国際機関のウェブサイトとのリンク
- DORIS(時系列変化:水平、垂直方向)
- VLBI(時系列変化:基線長、局位置座標)











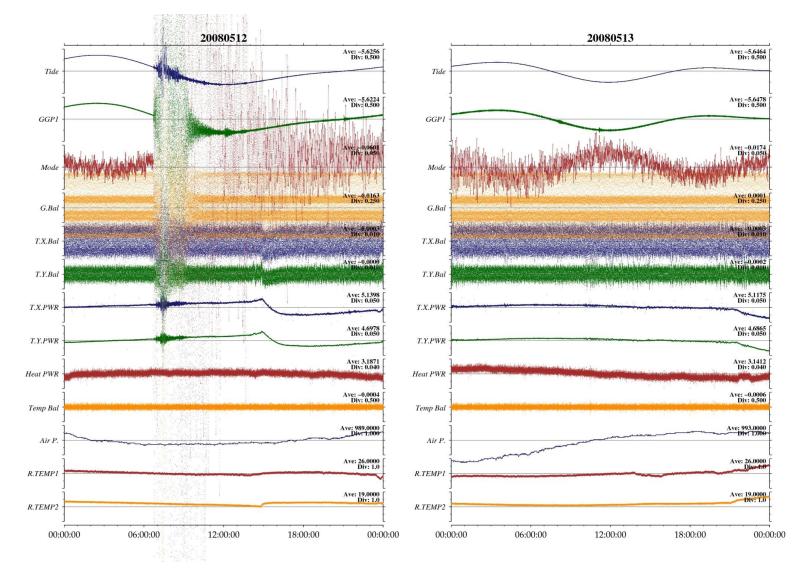
34589

10-3. Midoricho, Tachikawa, Tokyo 190-8518, Japan (MAP lephone +81-42-512-0608 / Facsimile +81-42-528-3146

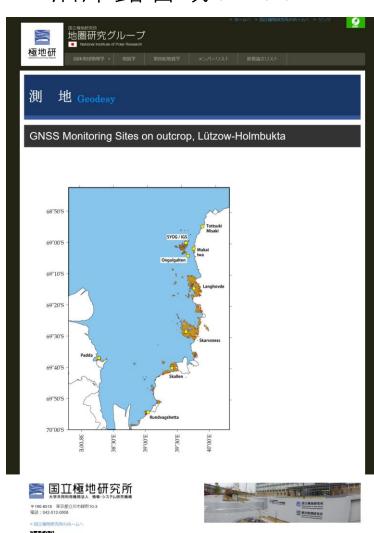
### 超伝導重力計



### プロット図の例



### 沿岸露岩域GNSS



# Download GNSS Measurement Data JARE58 JARE55 Austral Winter JARE54 Austral Winter JARE54 Austral Summer JARE53 Austral Summer

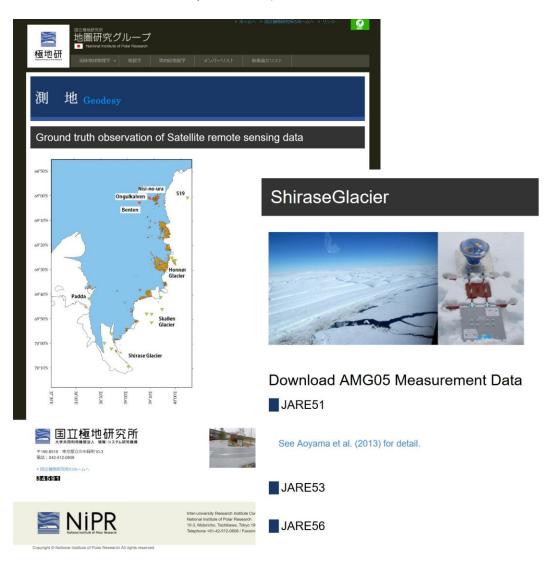
JARE52 Austral Summer

69°14'34"S

Langhovde

39°42'50"E

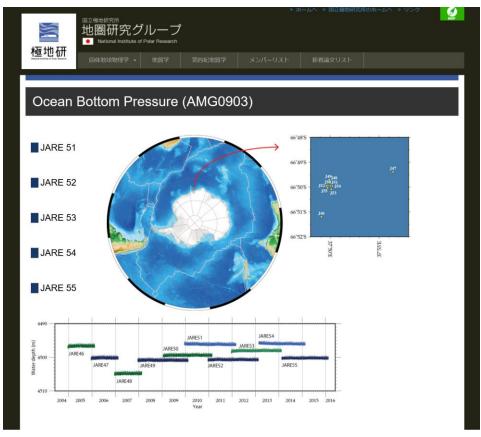
### 海氷、氷床上GNSS





Infer-university Research Institute Corporation Research Organization or importance and system National Institute of Polar Research 10-3, Midoricho, Tachikawa, Tokyo 190-8518, Japan (MAP) Telephone +81-42-512-0808 / Facsimile +81-42-528-3146

### 海底圧力計







34593



Inter-university Research Institute Corporation Research Organization of Information and Systems National Institute of Polar Research

10-3, Midoricho, Tachikawa, Tokyo 190-8518, Japan (MAP) Telephone +81-42-512-0608 / Facsimile +81-42-528-3146

### 地温計





〒190-8518 東京都立川市緑町10-3 電話:042-512-0608

> 国立極地研究所のホームへ

34594



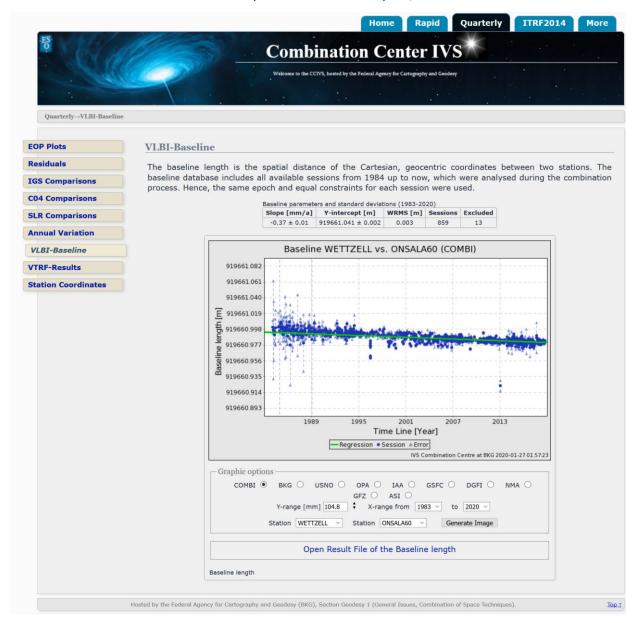


Inter-university Research Institute Corporation Research Organization of Information and Systems National Institute of Polar Research

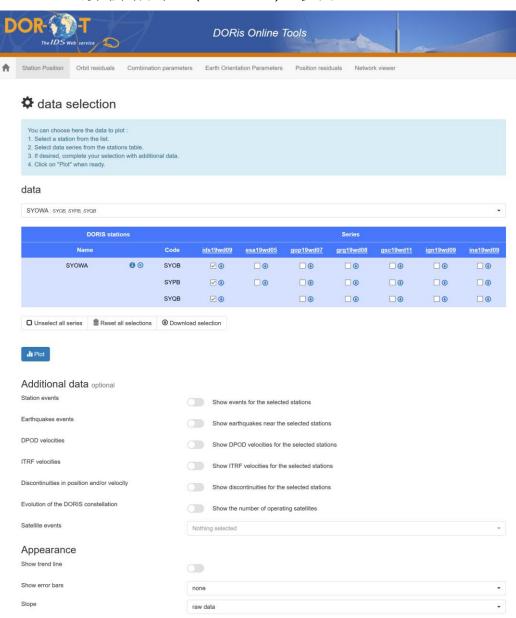
10-3, Midoricho, Tachikawa, Tokyo 190-8518, Japan (MAP) Telephone +81-42-512-0608 / Facsimile +81-42-528-3146

Copyright @ National Institute of Polar Research All rights reserved.

### IVS解析結果(VLBI基線長)表示サイト



### IDS解析結果(DORIS)表示サイト



# ITRF(International Terrestrial Reference Frame)への貢献とIHRF(International Hight Reference Frame)への取り組み

- 国際地球基準座標系 (ITRF)は移動体 (車、船舶、飛行機、人工衛星など) や人の位置決定に不可欠であり、現代社会の重要なインフラとなっている。
- 昭和基地の宇宙測地観測は南極の主要な観測局として、ITRFの構築・維持に大きく貢献している。
- 一方、地球温暖化に伴う海面上昇などの精密な監視には国際統一高さ基準 (IHRF)の構築が不可欠であり、それに向けた取り組みが求められている。
- •海水準観測や重力観測はIHRFを構築するうえで基本となる観測であり、それらの観測を長年実施している昭和基地は主要な観測局とみなされている。
- こうした社会的、国際的要請に応えるべく、今後も引き続き高品質なデータを提供できるよう、努力していきたい。